

# ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会

## 川西市ボランティア活動センター ボランティア登録説明会のお知らせ

### 22年度グループ登録説明会（毎年更新）

現在、46グループが登録し活動しています。

登録条件は、主に市内でボランティア活動している5名以上のグループで、活動センターからの依頼に応じていただけること、また、入会希望者を受け入れていただくことなどです。

日時：3月10日(水) 10:00～12:00

場所：ふれあいプラザ4階

内容：グループ登録についての説明

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の申込み受付

新規のグループ・個人も  
どうぞ。



### 22・23年度個人登録説明会（2年毎更新）

個人での活動を希望の方に登録していただき、ボランティア依頼があった場合、活動センターから登録内容に応じて連絡し、ご都合がよければ活動をしていただくものです。

日時：3月6日(土) 10:00～

場所：ふれあいプラザ4階

内容：個人登録についての説明と受付

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の申込み受付



### ボランティア災害共済に加入しましょう！

みなさんに安心してボランティア活動をしていただくために加入をお勧めしています。

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済（3月1日より22年度分受付開始）

ボランティア活動中に起きた事故の補償（本人の事故及び対人・対物も含む）

補償期間：22年4月1日～23年3月31日 掛け金：500円

既に参加している方も3月末で期限切れになります。

このほか、兵庫県移送サービス交通傷害保険、兵庫県ボランティア活動等行事用保険もあります。



# 川西市ボランティア連絡協議会(V連)へ加入のお誘い!!

～ボランティア活動センターの登録説明会で更新と同時にV連に加入できます。  
 たくさんのボランティア仲間と交流や情報交換をしませんか～

V連はボランティア活動センターに登録している46グループのうち、  
 12グループで組織しています。  
 ボランティアの力を結集し、ボランティア活動の発展と社会福祉の向上を  
 めざすことを目的にしています。

- 活動内容…
- 1) ボランティアの交流と相互援助
  - 2) ボランティアの育成
  - 3) 地域社会への啓発
  - 4) グループ間の連絡調整
  - 5) その他上記の目的を達成するために必要な活動

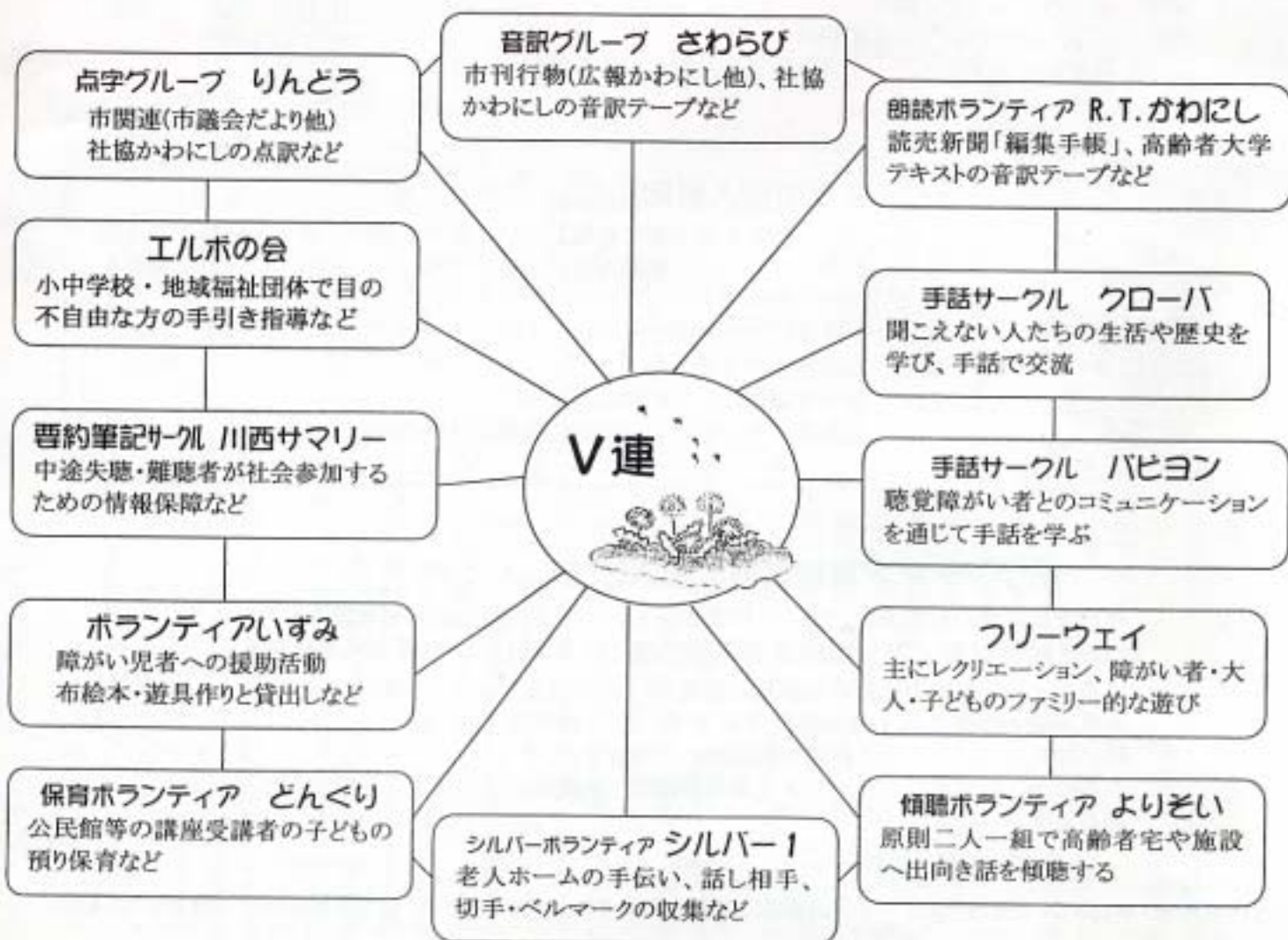


連絡先: 川西市ボランティア連絡協議会事務局

☎ & fax 072-759-3620 e-mail v-ren@k-syakyo.or.jp

ブログ: <http://www.hnpo.comsapo.net/kvn/>

※詳細はボランティア連絡協議会のしおりをご参照ください。  
 しおりはボランティア活動センター、市役所1階、中央図書館などに置いています。



## ボランティアリーダー研修

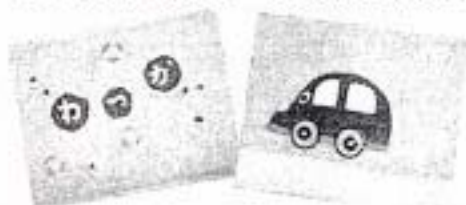


～パソコンを学び、  
グループ運営に役立てましょう～

- 内容：ワード、エクセルの基本操作方法を学ぶ  
日時：3/12(金) 15(月)のいずれか1日  
各日とも 9:30～12:00  
場所：ふれあいプラザ  
対象：川西市ボランティア活動センター登録  
グループの会員  
定員：各回 10名  
受講料：¥500(資料代込み)

## ☆優秀賞おめでとう! ☆

兵庫県立こどもの館が募集していた  
平成21年度手づくり絵本コンクールで  
ボランティアいずみの布絵本『わっか』が  
“こどもの館優秀賞”を受賞しました。



いずみでは布絵本・遊具の貸し出しを  
しています。

<http://www.hnpo.comsapo.net/izumi/>

## ボランティア活動相談の日

4月からバレットがわにでの相談日  
がなくなります。

ボランティア活動を始めようとしている人を対象  
に、活動の紹介や内容の説明などを行っています。  
どうぞお越しください。

○日時：毎月第3土曜日 13:30～15:30  
場所：ふれあいプラザ

○日時：毎月第2金曜日(祝日除く) 13:30～15:30  
場所：バレットかわにし(小花1-8-1)



## 川西市ボランティア連絡協議会 総会

日時：4月26日(月) 13:30～  
場所：ふれあいプラザ4階

## ♥「心」の居場所へどうぞ♥

心の病気を抱えている方やご家族の方  
ひとりで悩まないで気軽にお立ち寄りください。

○日時：毎月第1水曜日(祝日除く)  
毎月第3土曜日  
いずれも 13:30～15:30

○場所：ふれあいプラザ

## 消費生活センター☆ご注意情報

～気をつけて!「商品先物取引」～



「100万円預けると2～3週間で20万円の利益がでます!」「1ヶ月で9千円の利息がつきます!」

このような電話が自宅にかかってきたらご注意下さい!

業者が勧めているのは「商品先物取引」や「商品先物オプション取引」といった取引です。「株」や「投資信託」とは違って最初に払ったお金以上の損害がでる場合があります。「100万円を取引を始めたら、次々に追証(お金)を請求されて1千万円以上払ったがほとんど戻らなかった」という相談もあります。また説明を聞こうと自宅に来てもらった、考える間もなく担当者の車で会社に連れて行かれて契約してしまったという相談もありました。

日頃から「必ず儲かる」話など無いことを肝に銘じておきましょう。

不安な場合は、消費生活センター(市役所2階⑩カウンター)へご相談ください。

☎072-740-1167 月～金(祝日除く) 9:00～12:00、12:45～16:00

社協会員募集中☆ 会費はボランティア活動費にも充てられます。詳細は社会福祉協議会へ



### ボランティア募集 ~できる時にやってみませんか?~

問合せ：ボランティア活動センター

#### 子ども発達支援施設での手伝い

内容：園庭遊び・散歩の付添・園内外の清掃  
行事の手伝いなど  
場所：川西さくら園 小戸3-12-10

#### 障がい者と共に物作り

内容：自主製品の開発に取り組んでくださる方  
レザークラフト・手作り小物  
ミニ観葉植物寄せ植えなど  
月～金 10:00～15:30 の都合の良い時間  
場所：NPO法人あいらんど 小花2-7-1-102

#### 知的発達障がい者の見守り

内容・場所  
水泳の見守り 第2・4日曜日 10:00～11:00  
市民温水プール  
フロアーホッケー 第1・3土曜日 10:00～11:00  
川西市総合センター  
主催：スペシャルオリックス兵庫



#### 助成金情報

ボランティア事業などに対して募集しています。  
はあ～とふるふあんど(<http://www.mizuho-ewf.or.jp>)  
締切日：3月19日(金)  
問合せ：はあ～とふるふあんど事務局  
☎ 078-362-8505

みずほ教育福祉財団(<http://www.hyoyukyo.or.jp>)  
締切日：5月末  
問合せ：(財)みずほ教育福祉財団 福祉事業部  
☎ 03-3596-4532 FAX 03-3596-4531

#### ハイチ地震被害の義援金募集

主な窓口：○郵便局・ゆうちょ銀行  
○三菱東京UFJ銀行 東京公務部  
○日本赤十字社各都道府県支部  
受付期間：1/13～3/31

#### 21年度ひょうごボランティア基金 申請期限(3月31日)迫る!

昨年「21年度ひょうごボランティア基金  
県民ボランティア活動助成金」のエントリー  
受理通知を受け、まだ申請書を提出されてい  
ないグループは、早く提出してください。

問合せ先：社会福祉法人 川西市社会福祉協議会 ボランティア活動センター  
〒666-0017 川西市火打1-1-7(ふれあいプラザ3階) ☎ 072-759-5200 FAX 072-759-5203  
Eメール [vc@k-shakyo.or.jp](mailto:vc@k-shakyo.or.jp) URL <http://www.k-shakyo.or.jp/>

ちよっとひとこと

明峰高校から続く石切山周辺散策への思いは膝の快復と共に叶えられ、今やすっかり生活の一部となった。自分をリセットできる絶好の場所でもある。

この一年で一帯は劇的に様変わりした。医療大学が建設される一方で、県による「ふれあい森づくり」が4月オープンに向け着々と進行中なのである。以前は、立ち枯れた赤松や倒木も痛々しく、あけびや葛が絡みつく荒れ放題の林が多かった。人の手のはいらぬ里山の様相。それはそれで植物や野鳥の豊かな生態系を育んだと言える。溝そばや冬いちごを知ったのもここであつたし、うぐいすの笹鳴きや早朝のふくろうの声も確かと聞いた。

過日、里山ボランティアに参加している友人に案内され工事中の外周を一巡りした。あちこちに生えている山桜や実のなる木は残され、生命力の強すぎるニセアカシアなどは伐採された。よくぞここまでと思うほど明るく見通しのよい遊歩道へと変身。いつか野ウサギやリスに出会えるかもしれぬ。隠れていたひょうたん池からはウシガエルの声もやがて聞こえてきそうだ。去年、真つ暗闇で花火大会を見た高台には立派なウッドデッキが設置され、生駒山系や大阪方面を一望できる展望台に。この日の万歩計は一万歩をゆうに越えた。

大震災の後、この場所に仮設住宅が立ち並んだのは十五年前のこと。今年はず原が少なくなつた分、うぐいすにとっては受難の年となる。留鳥なのでめげないでほしい。ことさらに季節が待たれる。

ホーホー

